



全日本建設交運一般労働組合 全国酸素部会新聞



発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1-2番

TEL 072-241-6660

メール ctgsansobukai@ybb.ne.jp

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

中央行動



11月8日建交労は、全労連・交運共闘などと国会・霞が関周辺を中心に、改憲阻止など諸要求実現をめざす秋季年末闘争と結合して中央行動にとりくみました。

午前の行動は交運共闘による国土交通省、厚生労働省、経済産業省前での集会・請願行動に結集しました。

午後の行動は、国交省交渉、厚労省交渉、国会議員要請などのとりくみに判別に分かれて行動しました。私は議員要請にとりくみました。各議員に要請に行きましたが不在だった為、事務員に要請書を渡して終了しました。

全国酸素部会の仲間から、大陽の鷹巣さん テーエスの結城さん大江さん 扶桑の小島さん 東進の須田 5名の参加でした。

東進産業分会 須田圭二

地方局要請

大阪トラック部会は11月8日の中央行動に合わせて11月6日に地方局要請を取り組みました。参加者は全体で6名の参加で酸素部会からは大陽・立正の2名の参加でした。

はじめに大阪トラック協会に集合をして要請を行いました。若年層のドライバー確保するには、今のままではドライバーが集まらないなど意見が出されました。長時間労働をなくして賃金を上げるには運賃の値上げ・軽油取引税の問題・高速料金の問題などが出されました。

大阪労働局では労働時間の問題・最低賃金の問題・業種別最低賃金は法的には整備はされているがハードルが高過ぎる問題も出されました。

また、職場などからの法律違反の報告および報告書を提出しました。

近畿運輸局でも長時間労働が重大事故に繋がってる件などが出されたが、監査制度・体制の強化については人員不足などが出されてました。その事については労働組合としても国土交通省の交渉で要請して下さいとの回答でした。酸素の職場でも会社との交渉に役立てる為に酸素部会でも議論が必要だと思います。

大阪トラック部会事務局長 鷹巣準



大陽液送分会 第35回定期大会

11月2日堺市産業振興センターで大陽液送分会第35回定期大会を開催しました。

本大会で6月4日に新結成された大陽液送分会太田貨物運送班の仲間も参加されて班を外して大陽液送分会に統合することが確認されました。

これで荷主も仕事も、ローリーも作業服もまったく同じで実質的に組合も一つになりました。

本大会の目的はこれまでの運動の総括と今後1年間の方針を決定し、役員改選を経てその先頭に立つ19年度新執行部体制を確立しました。

今後、団体交渉の参加ならびに、諸運動の参加に共に頑張っていきます。

大陽液送分会分会長 米田順一



寿運送分会 定期大会

11月1日木曜日、堺市産業振興センターにて寿運送分会第45回定期大会が開催されました。

長谷川議長の円滑な議事進行にて、各部の年間報告がありました。

春闘や一時金交渉が非常に厳しい状況の中ですが、日本全土では労働者不足が問題視されております。本当であれば賃金上昇のチャンスのはずが、政府は労働力確保のための外国人労働者受け入れについての協議を始めています。このような政策が推し進められ



れば、私たち労働者の労働環境は一段と悪化していきます。さらには安価な賃金で労働させられる外国人労働者(特に技能実習生として労働している外国人)の人権問題にまで発展し、国際社会の中での日本の信頼は失墜してしまうのではないのでしょうか。その結果、現在は良好な関係が気付いているインド等の国々との関係も悪化し経済が停滞していくという悪循環が生まれるやもしれません。このような事を考えさせられる良いきっかけとなる一日になりました。

最後に宗氏の元気な掛け声での『団結ガンバロー』で団結を確認し、閉会いたしました。

寿運送分会 海邊勝義